



糸魚川市 認知症高齢者等見守りシール交付事業

どこシル伝言板® とは？



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者はQRコードを読み取ると、**ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかる**ので安心です。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板® の特徴

読み取ると発見者の
手順を確認できます

準備はこれだけ

1. スマホのメールアドレスを用意する
2. 登録シートの記入
3. ラベルシールの貼付け



24時間365日OK

夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した3名へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをしやすい

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



耐洗ラベル(アイロンで貼り付けられるもの)



蓄光シール(アイロン不可のもの)



対象者

糸魚川市に住所を有し、在宅で生活する徘徊の心配のある高齢者で、次のいずれかに該当する方

- ① 認知症と診断された 65 歳以上の方
- ② 若年性認知症と診断された 40 歳以上 65 歳未満の方
- ③ その他 必要と認めた方

お問い合わせ

糸魚川市福祉事務所 地域包括ケア係
電話：025-552-1511



1

事前受付 初期登録



ケアマネジャー等に相談しながら登録シートを記入します。登録シートをもとに自治体(もしくは保護者)にて情報登録後、ラベルシールが配布されます。

2

ラベルシール 貼付け



配布された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180℃のアイロンで圧着します。

ご本人



行方不明 ↓ 保護



3

QRコード読取



発見者

4

読取通知 メール受信



発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読取通知のメールが届きます

事務局も
受信

7

発見者



伝言板でやりとり



5

情報の確認 現在地入力



警察や病院が保護した場合のみ、電話番号の記載が可能です

発見者

事務局も
受信

6

発見通知 メール受信



発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます

登録シートが重要!

どこシル伝言板登録シート 印刷用(1ページ)の登録シートをダウンロードして入力してください

どこシル伝言板で保護対象者情報登録をするための入力用にご記入ください

記入日	年	月	日	保護対象者ID
① 保護対象者のニックネーム <small>※お呼びがたい名前を記入してください</small> <small>※個人情報保護の観点から、氏名(姓・フルネーム)での登録は禁止です</small> <small>例: おおさん(先生)、おや(先生)、おや(先生)等</small>				
② 生年月日(年月まで)			西	暦
③ 性別		男	・	女
④ 身体的特徴 <small>※身長や体型、メガネの有無、よく目につく傷などの特徴を詳しく記入してください</small> <small>例: ① 身長 150cm ② 中肉中背 ③ 眼鏡使用</small>				
⑤ 既往症 例: ① 認知症 ② 糖尿病 <small>※今までにかかった大きな病気などを入力してください</small>				
⑥ 保護時に注意すべきこと <small>※発見した方へのアドバイスとなります。保護時に持てる具体的な対応方法を記入します</small> <small>例: ・お茶が嫌いなので、お茶にはおかけください</small> <small>・「はい」と話しかけると怒りやすくなるので、「先生」と話しかけてください</small> <small>・子犬が居ましたら、怪我の可能性がありますので、所持している動物をなるべく遠くへお連れください</small>				
⑦ 発見通知メールアドレス <small>※発見時に連絡を受けられるメールアドレスです</small> <small>記入に行くことが可能な方を3つまで登録できます</small> <small>(例: 主介護者、ご家族、介護支援専門員等)</small>				

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、発見者がご本人に接する際の手助けとなります。ケアマネジャーに相談しながら、適切な情報を記入しましょう。

8

ご本人
発見者



お迎え ↓ ご帰宅

